

イオンモール加西北条 加西市ラジオ体操

問合先／健康課(健康福祉会館内) ☎42-8723
fax42-7521 kenko@city.kasai.lg.jp

大谷武一さん(ラジオ体操第一考案者)の生誕の地である加西市では、全国巡回放送の誘致などラジオ体操によるまちづくりを推進しています。7月25日(水)に、「イオンモール加西北条 加西市ラジオ体操」の開始式を行いました。約150名が参加され、ラジオ体操を実践しました。

平成28年4月の歩くまちづくりに関する協定締結後、イオンモール加西北条と加西市は、モールウォーキング・健康相談・イオン健康ポイント事業の共催など、市民の健康推進のための事業を行っています。

イオンモール加西北条では、8月1日から毎日10時にラジオ体操第一を館内放送し、来場者等にラジオ体操を勧めています。また、毎週水曜日(お盆、年末年始除く)には、同2階コスモコート等で加西市スポーツ推進委員等による正しいラジオ体操の指導も行っています。



ラジオ体操をする参加者

核兵器や戦争のない平和な世界を

問合先／秘書課☎42-8701 fax43-0291
hisho@city.kasai.lg.jp

8月2日(木)に、市内の中学生33人が「平和学習バスの旅」で被爆地の広島を訪れました。生徒は、平和記念資料館や原爆ドームを見学し、原爆の恐ろしさを肌で感じ、戦争の悲惨さと向き合いました。また、当時13歳で中学1年生だった新井俊一郎さんから、記憶に残る生々しい原爆投下の翌日の広島市内の様子をお聞きしました。

桜井萌花さん(加西中1年)は、「とても悲しいことばかりでしたが、今日ここでしかできない体験ができました。」と感想を教えてくださいました。



原爆ドームを訪れた生徒たち

差別のない明るい社会の実現を目指して

問合先／人権推進課☎42-8727 fax43-1380
jinken@city.kasai.lg.jp

「人権文化をすすめる市民運動」ポスター・標語入賞者

ポスター・標語は、人権意識の高揚を図り、差別解消への意識を高めるために、市内の小中学生などから募集し、応募のあった2,344点から入賞作品が決定しました。入賞作品(最優秀賞・優秀賞・教育委員会賞・佳作)は、9月4日から27日まで、アステシアかさい地域交流センターで展示します。

●最優秀賞

ポスター 篠倉理緒(泉中2)

標語 大向優輝(九会小5)

●教育委員会賞(ポスター)

山内莉瑚(北条小4) 山下あすか(北条中2)

衣笠姫(善防中2)

●優秀賞

ポスター 福井和(西在田小6)

標語 楠田麻乃(泉小5)

●教育委員会賞(標語)

堀尾真唯(富田小6) 小山葉奈(九会小6)

梶浦愛理(加西中3)



篠倉理緒さんのポスター

市内最高齢者をお祝い

問合先／長寿介護課☎42-8788 fax42-8955
kaigo@city.kasai.lg.jp

市内の女性最高齢者の福井とみさん(105歳、上道山町)と、男性最高齢者の藤原三郎さん(103歳、北条町)を、西村市長が表敬訪問し、長年にわたり、社会の発展に寄与されたことに感謝し、長寿をお祝いしました。

長寿の秘訣を福井さんと藤原さんのお二人にお聞きしたところ、ともに「お肉を食べること、規則正しい生活をするのが大切。」と、元気よく答えてくださいました。



左が藤原さん、右が福井さん

台風や大雨による土砂災害に備えましょう

問合せ先／危機管理課 ☎42-8751 fax43-1800
bosai@city.kasai.lg.jp

台風や大雨は、浸水被害だけでなく「がけ崩れ」、「土石流」、「地すべり」などの土砂災害の危険性を高めます。危険箇所は、各家庭にお配りしている加西市防災マップに示しています。また、市や県ホームページ（CG ハザードマップ）でも確認できます。被害を最小限に抑えるため、危険箇所の確認と気象情報に注意しましょう。

大きな被害が予想される場合は、市から避難情報を発令します。日頃から、避難の方法や場所を話し合い、いざというときは早めに避難するようにしましょう。避難場所は、防災マップで確認してください。



●かさい防災ネットに登録しましょう！（<http://bosai.net/kasai/>）

市内に災害が起きた際に「かさい防災ネット」のお知らせメールに登録していると、避難勧告や避難所などの防災情報が携帯電話等のメールへ自動配信され、いち早く情報を得ることができます。携帯電話等で kasai@bosai.net 宛てに空メールを送信するか、右QRコードからご登録ください。



かさい防災ネット

ひょうご防災リーダー講座の受講者募集

日程 9月から平成31年3月の間に12日間
場所 兵庫県広域防災センター（三木市）
対象 自主防災組織のリーダーなど地域防災の担い手を目指す方（県内在住、在勤、在学）
受講料 無料（教材等実費負担あり）

申込 市危機管理課にある申込書を郵送。県広域防災センターのホームページからも申し込みできます。
締切 9月18日（火）必着
申込先 〒673-0516 三木市志染町御坂1-19 兵庫県広域防災センター防災教育担当 ☎0794-87-2920

台風などの自然災害に備えて

問合せ先／危機管理課 ☎42-8751
（公財）県住宅再建共済基金 ☎078-362-9400

自然災害（地震、台風、暴風、豪雨、洪水、豪雪、落雷など）により、被害を受けた住宅等の再建・補修を支援する「フェニックス共済」にご加入ください。

	県住宅再建共済制度	家財再建共済制度
共済負担金	年額 5,000 円／戸 ※加入初年度は月額 500 円（上限 5,000 円）	年額 1,500 円／戸 ※加入初年度は月額 150 円（上限 1,500 円）
共済給付金	住宅が半壊以上の被害を受けた場合、次の金額を給付 建築・購入 600 万円 補修 全壊 200 万円、大規模半壊 100 万円、半壊 50 万円 建築・購入・補修をしない場合 10 万円 ※プラス年額 500 円で一部損壊特約（建築・購入・補修／25 万円給付 建築・購入・補修をしない場合／10 万円給付）	住宅が半壊以上または床上浸水の被害を受けた場合、次の金額を給付 ・全壊 50 万円 ・大規模半壊 35 万円 ・半壊 25 万円 ・床上浸水 15 万円
申込方法	所定の申込書に必要事項を記入し、（公財）兵庫県住宅再建共済基金へ申し込んでください。 （申込書は市危機管理課、加西郵便局、北播磨県民局にあります）	

●フェニックス共済の給付金が支給された住宅に、加西市災害支援金を上乗せで支給

全壊／50 万円 大規模半壊、半壊／25 万円 一部損壊／15 万円 床上浸水／5 万円

本年7月豪雨で、影響を受ける中小事業者への支援策（経営円滑化貸付）

兵庫県は、平成30年7月豪雨により売上減少等の影響を受ける県内中小事業者に融資支援を行っています。

●融資条件

融資限度額 1 億円
融資利率 年 0.70%
融資期間 10 年以内

●受付期間 7/30（月）受付分から 9/28（金）融資実行分まで

●相談窓口・問合せ先（※詳しくはお問い合わせください）

兵庫県産業労働部地域金融室 ☎078-362-3321
公益財団法人ひょうご産業活性化センター ☎078-977-9079